



ホタル

平成29年 9月15日発行
八戸市立白銀南小学校
TEL 33-1126

一人一人が輝く学びや体験に

校長 高谷 信行

長い夏休みが終わり、静かだった学校に子どもたちの元気な声もどってきました。夏休み中には、子どもたちが普段学校でできない学びや体験をするとともに、家族や親せきの方などとたくさんの触れ合いがあったことと思います。子どもたちの一段と逞しくなった姿に大きな成長を感じました。また、本校の子どもたちが休み中に大きな事故もなく、無事に2学期を迎えられたことをうれしく思います。子どもたちを見守っていただいているご家庭や地域の皆様に心より感謝いたします。

夏休み中は、野球、サッカー、バスケット、卓球、吹奏楽の各部活動で、子どもたちがたくさんの活躍をしていました。コーチ・見守りをしてくださる地域・保護者のおかげと思い感謝しております。中でも吹奏楽部は、県大会を勝ち抜き、9月9日仙台での全日本吹奏楽コンクール東北大会に出場し、銀賞に輝きました。

また、2学期が始まってすぐに3校（白銀南小、白銀小、白鷗小）対抗のすもう大会がありました。選抜された4年以上の男子で、白鷗小学校を会場に行われました。天候不順で練習量は十分ではありませんでしたが、地域の沼田正雄さんにご指導いただいたおかげで、子どもたちはそれぞれに活躍することができました。最後まであきらめずに、土俵際を攻める姿に感動した方も少なくなかったと思います。

9月8日に東運動公園で行われた八戸市内小学校陸上競技会には、5・6年生が出場しました。市内の他校の選手と競い合い、自分のこれまでの練習成果をよい結果に結びつけていました。競技が終わると他校の児童と仲良く談笑している子もおり、人と人とのつながりを広げる大会でもあったようです。



2学期も様々な学習や行事が行われます。一人で一生懸命に取り組むことは大切なことです。しかし、上手くいくこともあれば上手くいかないこともあります。様々な活動の中で壁にぶつかったとき、そばに仲の良い友だちがいて、互いに励まし合ったり高め合ったりしていけるといいなと思います。また、活動を振り返ったときに、その成功体験から子どもが充実感や達成感を得ることで、次の意欲につながっていくことと思います。2学期も子どもたちが一人一人輝く教育活動を進めて参ります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。